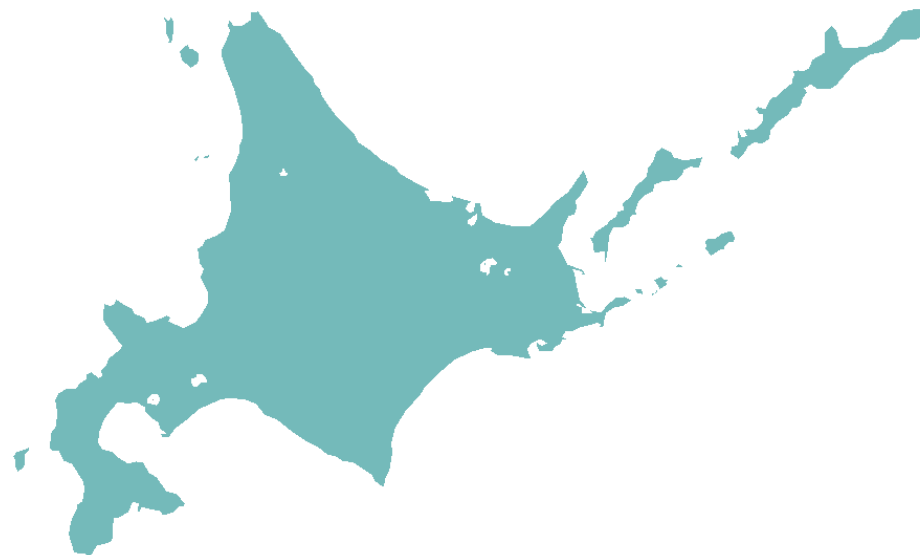


最近の北海道経済の動向等について (全国財務局長会議報告資料)


- I. 最近の北海道財務局管内の経済情勢
- II. 人的資本の高度化や生産性向上に先進的に取り組む地域企業について

令和6年2月
北海道財務局


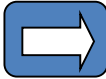







【問い合わせ先】
財務省北海道財務局 総務部 経済調査課
電話011(709)2311(内線4381)



I. 最近の北海道財務局管内の経済情勢

	前回(5年10月判断)	今回(6年1月判断)	前回比較	総括判断の要点
総括判断	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している		個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、持ち直しつつある。観光は、緩やかに持ち直している。

〔先行き〕先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

	前回(5年10月判断)	今回(6年1月判断)	前回比較	備考
個人消費	物価上昇の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	物価上昇の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している		
生産活動	弱含んでいる	弱含んでいる		
設備投資	5年度は減少見込み	5年度は減少見込み		
雇用情勢	持ち直しつつある	持ち直しつつある		
住宅建設	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている		
観光	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している		
公共事業	前年を上回る	前年を上回る		
企業の景況感	「上昇」超となっている	「下降」超となっている		下方修正は、令和5年1月判断以来、4期ぶり
企業収益	5年度は増益見込み	5年度は増益見込み		

(注) 6年1月判断は、前回5年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

Ⅱ. 人的資本の高度化や生産性向上に先進的に取り組む地域企業について

北海道内における人的資本の高度化、生産性向上に関する動き

○人的資本の高度化に関する動き

行政の動き

- 北海道では、働き方改革に取り組む企業が、社会的に評価される仕組みをつくることによって、企業の自主的な取組みが促進されるよう、北海道働き方改革推進企業認定制度を実施。
- また、北海道の現状や産業構造を踏まえた「北海道らしい女性の活躍支援」を推進。

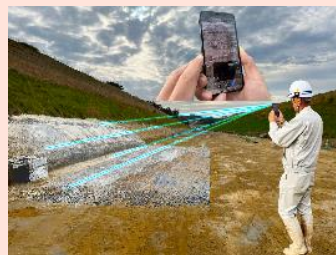
企業の動き

- 多様な人材の力を最大限発揮できる職場づくりに向けて、性別や経歴にとらわれない人材活用を目指す。有価証券報告書では、女性や外国人、中途採用者の管理職の登用の推進に焦点を当てて記載する企業も。

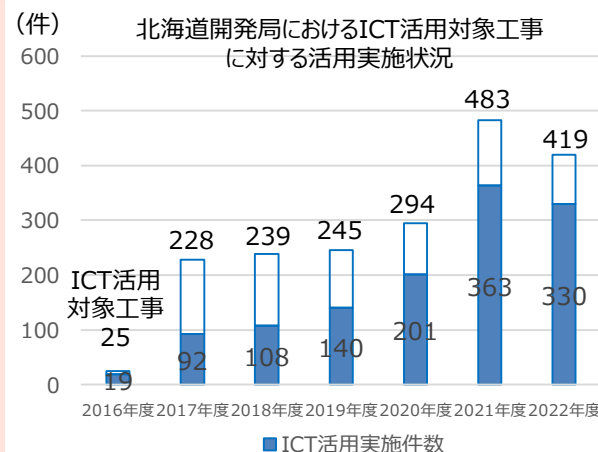
【人的資本経営コンソーシアム好事例集から抜粋】

○生産性向上について (起工測量から施工、施工管理、データの納品までの建設生産プロセスにICTを全面的に活用する「全面的なICT活用工事」)

- 北海道開発局は2016年度から発注工事のうち土木工事の一部について「全面的なICT活用工事」を開始し、実施件数、実施率は年々増加傾向。
- 北海道庁は2018年度から試行的に実施。
- 国、北海道ともにICT活用工事の対象となる工種を順次拡大。



【画像提供】(株) 田中組



【出所】北海道開発局HP

紹介事例①

人材の多様性の確保を含む人的資本に関する戦略を策定

キャリアバンク（株）

(本 社) 北海道札幌市
(資本金) 2億5,624万円
(従業員数) 366名
(業 種) 職業紹介・労働者派遣業

取組

- 管理職に占める女性労働者の割合及び正社員に占める日本国籍以外の国籍の社員の割合は以下のとおり。
- 企業理念として社会的終身雇用の実現に向け、性別や国籍、年齢を問わず有能な人材を評価することにより企業体質を強化。

指 標	実 績	目 標
管理職に占める女性労働者の割合	40.0%	増加
正社員に占める日本国籍以外の国籍の社員の割合	5.5%	増加

【出所】キャリアバンク（株）第36期有価証券報告書



令和5年度北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰の様子
【出所】キャリアバンクブログ

背景と効果

- 派遣社員の多数が女性であり、顧客である女性派遣社員のニーズにきめ細かく対応するため、同性の社員が必要。

- 女性職員を増やすとともに、管理職に女性を登用することにより、顧客のニーズに対応。

- 道内企業の海外展開などによる外国人の求人ニーズの高まり。
- 北海道内の留学生の就職先が乏しい。

- 外国人社員を採用することにより、企業への円滑な外国人の紹介が可能。
- 外国人留学生への北海道就職先の提供。

今後の課題

- 今後は取締役など、より上位の職位への女性の登用が課題。

紹介事例②

北海道で建設業の未来へ挑戦する

(株) 田中組
(本 社) 北海道札幌市
(資本金) 3億5,000万円
(従業員数) 165名
(業 種) 建設業

優れた技術・誠意で築く



株式 田中組
会社

背景

- 建設現場における生産性の向上、業務改善の必要性。
- 建設業の魅力を発信し、楽しさや新たなイメージを広めていく必要性。

取組

- 施工検討会、安全パトロール、検査といった現場業務について、ICT機器を活用することで効率化を図る。
- 現場業務の6割は書類業務であり、施工管理業務支援アプリを導入し、本社（バックオフィス）とデータを共有することにより、各現場の書類作成業務の一部を本社で一元的に作成。

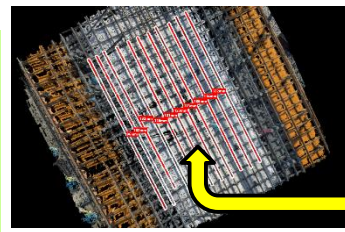
施工検討会

VRゴーグルの現場映像



360度の現場映像をVRゴーグルで確認しながらの施工検討会

配筋検査



スマートフォン、タブレットをかざすだけで配筋検査における検査項目の3次元実測値を算出



書類業務



【画像提供】(株) 田中組

効果

- 作業現場の360度映像を残すことにより、VRで現場施工の状況を確認でき、施工検討会などのほか、社員教育にも役立っている。
- 書類作成の一元化により現場業務の負担軽減が期待。

今後の展開、課題

- 現時点では、試行段階の取組みが多いことから、データを収集し、生産性向上、業務改善の定量的分析が必要。
- また、ICT活用のための知識、人材不足も課題。